

広報

とや湖

5月
2011年



春の訪れ ホタテの耳吊り

春の風物詩磯火湾のホタテの耳吊り作業が始まりました。

東日本大震災で大きな被害を受けたホタテ養殖でしたが、浜にも少し活気が戻ってきました。

主な内容

- 洞爺湖町町議会議員選挙選挙結果……………2p
- 災害経験の町だから、被災地を支援したい…4p
- 支援、黙ってはいられない……………6p

議員選挙結果 の顔ぶれ決まる

＜虹田選挙区＞

届出順

	得票数	氏名	年齢	党派
当	478	立野 広志	54	日本共産党
当	458	千葉 薫	54	無所属
当	460	宮田 敏夫	62	無所属
当	421	小松 晃	67	無所属
当	432	篠原 功	71	無所属
当	405	板垣 正人	53	公明党
当	436	下道 英明	50	無所属
当	185	松井 保明	72	無所属
	153	佐々木 勝敏	62	無所属
当	303	沼田 松夫	66	無所属
当	494	七戸 輝彦	57	公明党
当	768	越前谷 邦夫	66	無所属

＜洞爺選挙区＞

届出順

	得票数	氏名	年齢	党派
	187	五十嵐 篤雄	59	無所属
当	464.365	大西 智	51	無所属
当	215.634	岡崎 訓	65	無所属
当	223	佐々木 良一	66	無所属

洞爺湖町議会議員選挙の投票が、4月24日に行われ、町づくりをすすめる町民代表14人が決定しました。
今回は、虹田選挙区が12人（定数11）、洞爺選挙区が4人（定数3）立候補し選挙が行われました。
両地区選挙の選挙結果は、次のとおりです。

●洞爺湖町議会議員選挙(虹田選挙区)の選挙結果

	当日の有権者数	投票者数	投票率
男	3,233	2,246	69.47%
女	3,886	2,823	72.65%
計	7,119	5,069	71.20%

●洞爺湖町議会議員選挙(洞爺選挙区)の選挙結果

	当日の有権者数	投票者数	投票率
男	653	522	79.94%
女	726	579	79.75%
計	1,379	1,101	79.84%

洞爺湖町議会 町民代表 14人



小松 晃 議員



宮田 敏夫 議員



千葉 薫 議員



立野 広志 議員



町議会議員の
顔ぶれ (届出順)



沼田 松夫 議員



松井 保明 議員



下道 英明 議員



板垣 正人 議員



篠原 功 議員



越前谷 邦夫 議員



七戸 輝彦 議員



佐々木 良一 議員



岡崎 訓 議員



大西 智 議員

災害経験の町として

特集

被災地を支援

町では、3月11日に発生した東日本大震災による被災者への支援を実施するため、同18日洞爺湖町東北地方太平洋沖地震支援本部を設置し、救済物資の発送、募金活動への協力、人的支援及びその他支援を行ってまいりました。

町民の皆さんのご協力で、救済物資については、158件のご協力をいただき、被災地宮城県へ自衛隊、北海道を通じて搬送いたしました。

見舞金としては、洞爺湖町として、被災地に1,700万円、災害見舞金を贈ることにしました。内訳は、岩手県、宮城県、福島県に各300万円、青森県、茨城県に各100万円、2000年有珠山噴火災害で支援をい

ただいた宮城県仙台市、亘理町、山元町など10市町に計600万円です。

町内27カ所の施設に募金箱を設置し、そのほか自治会を經由して封筒募金への協力をいただきましたが、募金箱に関しては、4月末日一旦終了いたしました。

義援金の受付は、今後洞爺湖共同募金委員会（事務局・社会福祉協議会）と日本赤十字社洞爺湖町支部（事務局・町健康福祉課）で、引き続き9月末まで受け付けます。被災地では、未だに避難所での生活をされている方々が多くおり、自宅へ帰ることが出来ない状態であることから、洞爺湖温泉を中心とした、旅館・ホテル14カ所ですべて、00

0人規模の被災者を受け入れる体制をとっています。その時にお手伝い頂けるボランティアの方を募集しています。協力していただける方は、申請書により町へボランティア登録をしてください。

町としては、今後も有珠山噴火災害を経験したまちとして、出来ることを被災地に支援していきたいと考えています。

災害ボランティア募集

被災者を受入れる際にお手伝いをしていただくボランティアを募集します。

詳しくは、企画防災課⑦4
3004へ。www.town.toyak
@hokkaido.jp

震災で被害を受けたホタテの稚貝を
カゴから取り出す作業をする組員ら



復興支援 洞爺湖温泉観光協会

洞爺湖町観光協会では、「がんばろう日本応援プロジェクト」と連携しながら、応援メッセージなどを入れた缶パッチやシリコンバンドを作成し、収益金を募ります。

シリコンバンドは、赤・青・黄色の3色で1個200円、缶パッチは1個300円で、販売収益金を東北地方の復興に使います。

詳しくは洞爺湖温泉観光協会

☎75-2446

東日本大震災の義援金活動 ご協力ありがとうございました

平成23年3月11日に発生いたしました「東日本大震災」の被災地支援を目的とした義援金の募集活動は、各自治会や関係機関の皆様のご協力のもと実施をさせていただきました。町民の皆様や事業所の皆様など多くの方々からご賛同いただきました。

4月28日までの集計の結果、「洞爺湖町共同募金委員会」並びに「日本赤十字社洞爺湖町支部」にお寄せいただいた義援金は、総額13,622,943円にのびりました。また衣類、粉ミルクなどの救援物資も多数お寄せいただきました。

被災地に心を寄せ、ご支援ご協力をいただきました個人、団体、事業所など多くの皆様に関係者一同、心より厚く御礼申し上げます。

義援金は4月28日までに、北海道共同基金と北海道日本赤十字社をそれぞれ経由し、被災地に向けて全額送金させていただきました。本当にありがとうございました。

被災された多くの方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い復興と、再び幸せな日が戻りますようお願いいたします。

(実施団体) 洞爺湖町
洞爺湖町自治会連合会
洞爺湖町共同募金委員会
日本赤十字社洞爺湖町支部
洞爺湖町社会福祉協議会



支援

黙ってはいられない

虻田3区

小林 克美さん

今 回の東日本大震災で親族が被災した小林さん（虻田3区）が、4月7日から9日まで、真屋町長の親書を携えて、親族が住む宮城県岩沼市を訪れ、市長らに面会し、避難所に支援物資を届けてきました。震災状況や防災について話を聞きました。

「今回の震災で、親戚がなくな
られたそうです。」

「親族が6人じくなりまし
た。3区、4区には岩沼市や名
取市から来ている方が多いの
で、私以外の方でも親戚が被災
している人が多くいます」
「市内の被害状況はどうです
か。」

「岩沼市の人口は約4万40
00人ですが、死者・行方不明
者が約150人になっていま
す。市の面積のおよそ半分が浸
水しました。私が行った時は、
避難所が3カ所あり約700人
ほど避難していました」
「まちの様子はどのような状
態でしたか。」

「高台から海がすべて
見渡せるほど家が全て無
くなり、それが数百+に
わたって続いているわけ
で、どう言葉にしているわ
かわからない感じ。想像
を絶するすごい状況です。
この辺は米の産地ですが、
田んぼに海水が入って、
米を作れる状態ではな
くなっていきます」

「避難所を回って支援物資を
配布したそうですね。」
「JA富良野など私の仕事関
係や町内の友人などの協力を得
て、たまねぎ500kg、いも



市民から託された支援の物資を手にする小林さん

500kgなどの野菜のほか、カ
レーなどのレトルト食品約50
0箱やジュース、お菓子類など
も持っていきました。北海道の
野菜ということで、大変喜ばれ
ました」

「市役所に行つて、井口市長
にもお会いしたそうですか。」

「真屋町長の親書をいただいた
ので、市長に渡し、お見
舞いを伝えました。親書を見て
大変感謝されていました。ただ
町のご支援はたいへんありがた
いが、現状では洞爺湖のほう
へ行く状態ではない。これを



被災地



環境課
さわやか環境係
主任 木村 慎一

4月11日から21日まで被災地支援のため、白老町と姉妹都市の宮城県仙台市若林区に派遣されました。

現地に着くと、事前の報道などで見ていたのとは違い、あまりにも広範囲にわたり何もなくなっている状態に唖然とするばかりでした。

避難所で配食や夜の警備などの支援活動をしてきましたが、一人ひとりが肉体的にも精神的にも相当疲れていて、行政側からの一言ひとことに、ナーバスになっていました。有珠山噴火時は合併前ということで、直接避難所の対応経験がなかったので、自分自身も大いに勉強になりました。



東日本大震災救援職員報告

4月1日、社会福祉法人幸清会・大滝福祉会（大久保幸積理事長）の平成23年度入社式が、総合ケアセンター大原（旧大原小学校）で行われ、新入職員24人が緊張した面持ち辞令を受けました。

式に先立ち、震災の犠牲者に黙とうをささげた後、3月25日から31日まで、宮城・茨城の両県で、グループホームや老人ホームなどで救援ボランティア活動にあたった職員6人が活動の報告を行いました。

代表して船津みゆきさんが、「現地の職員も大変な思いをしている。自分の家族の遺体も探しきれていない」など現地の状況を述べ、「水があり、3食食べられる、当たり前前の生活のありがたさを改めて感じた」と新入職員に訴えました。



新入職員の前で震災支援の報告をする職員ら



みんなの協力
がんばろう岩沼

応援のメッセージが書か

機会に友好の絆を作って行ければ」と話していました。

「現地を見て洞爺湖町の防災についても考えられたそうですね。」

「現地の人の話を聞くと『普段から防災には気をつけていたが、どこか慣れがあり、自然を甘く見ていたところがあった』と反省する声聞きました。防災教育の大切さと日頃からの徹底した防災訓練の必要性を強く感じました。」

災害派遣支援

管内の市町長会議で、管内の市町と胆振総合振興局の職員が「オール胆振」で、東日本大震災の被災地を支援することを決定し、当町からこれまでに4人の職員が派遣されました。派遣を終えた3人に被災地の状況を語ってもらいました。



税務財政課
税務グループ
主任 平間 剛志

4月1日から9日まで被災地支援のため、伊達市と姉妹都市の宮城県山元町に派遣されました。

町内最大規模の避難所で、日中は、支援物資の在庫整理、仕分けなどの作業を行い、夜は避難所の当直を行いました。

有珠山噴火も経験していますが、それとは比べようも無いほどの被災状況で、言葉もありませんでした。

すでにしっかりと自治会が組織されており、避難所内は落ち着いた印象を受けましたが、町民は「いつ帰れるのか」など多くの不安を抱えているようでした。

次の有珠山噴火に備えて、今回の貴重な経験をいかしていければと思っています。

4月13日から21日まで被災地支援のため、伊達市の姉妹都市の宮城県山元町に派遣されました。

町は、瓦礫の山が手つかずの状態であり、見る影もありませんでした。

避難所では昼は窓口業務、夜間は当直を担当しました。

避難者は、人的災害を目の当たりにして強いショックを感じながらも、仕事や生活の中で、自分で出来ることは自分でする前向きな姿が見えました。

どのような言葉をかけてよいものか、言葉がみつかりませんが、少しでも早く、以前の生活を取りもどす事を強く願っています。



上下水道課
水道下水道グループ
主任 浜中 正志

春の洞爺湖観光幕開けイベント「湯上りに乾杯！第14回洞爺湖温泉銘酒まつり」（主催洞爺湖銘酒クラブ）が、4月9日洞爺湖観光ホテルで開かれ、札幌、室蘭など約180人の左党が参加して、地場産品と地酒、ワインなどで楽しい一夜を過ごしました。

愛飲家らは、参加した蔵元から直接話を聞き、その自慢の酒を堪能。

町特産品の春雨やかま毛和牛を使用した料理の試食やプロが教えるノンアルコールカクテルの作りかた、逆ビンゴ大会など様々な参加企画もあり、会場は大いに盛り上がっていました。



ワインを楽しむ参加者ら

開宴に先立ってロビーでは、東日本大震災支援の生ビールや酒の販売が行われました。

洞爺湖の春の幕開けイベント 第14回銘酒まつり開催

ボランティア団体ななかまどの会 虻田小に手づくり雑巾100枚寄贈



雑巾を手渡す坂井会長(右)

毎年の恒例となっている町内のボランティア団体「ななかまどの会」（坂井千枝会長）による学校への雑巾寄贈が、4月11日虻田小学校で行われました。

当日は、坂井会長らメンバー4人が同小を訪れ、小澤雄男校長に、会員手づくりの雑巾100枚を手渡しました。

同校長は「ありがとうございます。学校ではいろんな利用方法があり、有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

届けよう善意の輪 東日本大震災支援のチャリティーイベント

東日本大震災の被災者を支援しようと4月16日、とうや水の駅でチャリティーイベント「届けよう！洞爺湖の輪！」（同実行委員会主催）が開かれました。

当日は、地域住民や町外からも多くの人々が訪れ、ライブや衣類、カレーなどのバザーを楽しむほか、千羽鶴を折ったり、励ましの言葉をボードに書き込んだりして、善意の輪が広がっていました。

募金箱、チャリティーライブの投げ銭、バザーの売り上げなどこの日173,760円が集り、赤十字、災害遺児のためのあしなが育英会、東日本大震災市民ネットワーク札幌むすびばの3団体に、57,920円づつ送られました。



被災者のために千羽鶴を折る参加者

有珠山の春を探そうと「金比羅山 春の色さがし」（主催洞爺湖ビジターセンター）が4月24日開かれ、金比羅火口周辺を歩きながら、目で見た景色や草花の色をカードにチェックするネイチャーゲームを楽しみました。

参加者は、ヤナギの芽吹きや萌える草花などの自然観察をしながら、約1時間30分ほど火口周辺を散策しました。

同センターに戻ってからは、見つけた春の色と同色の折り紙を使って、ポストカードをつくり、春の訪れを実感しました。

有珠山の春を探す 「金比羅山 春の色さがし」



春の訪れをさがす子ども達

中国と更なる交流 町民有志中国友好協会設立

中国黄山市との更なる交流を目的に、洞爺湖日本中国友好協会の設立総会が、3月24日役場防災ホールで開かれました。



洞爺湖日本中国友好協会設立総会

総会では、民間レベルでの文化、経済の交流を進めることや町民への会員拡大を確認しました。

町は、平成21年7月に洞爺湖と中国安徽省黄山市の太平湖との間で「友好湖」を締結し、人的交流を進めてきました。こういった交流を更に発展させ、同市との友好都市提携や経済的交流を推し進めようと町民有志が、同協会を設立したものです。

総会では、訪問団の受入れや派遣、在町中国人研修生との交流など、平成23年度の事業計画を決め、前町長の長崎良夫氏を会長に選出しました。

3月30日「北海道の観光を考える」（主催洞爺湖観光協会）と題する講演会が、あかん遊久の里・鶴雅社長で観光カリスマの大西雅之氏を講師に招いて、役場防災ホールで開かれました。郷土力を生かした実践的な宿づくり・町づくりについて、旅館、ホテル関係を含めて約150人が、熱心に聞き入りました。

大西氏は「数を追っていくと郷土の宝を失っていく」と述べ、数のマジックに翻弄されることなく、郷土力を生かした、町が一体となった観光地づくりの大切さを訴えました。



熱心に聞き入る参加者ら

郷土の魅力を観光プランに 観光カリスマ大西氏講演会

3月31日、平成22年度洞爺湖体育協会表彰式が、あぶたふれ合いセンターで開かれ、阿部里美さん（温4区）と長谷川幸子さん



阿部 里美さん



長谷川 幸子さん

（虻6区）が功労賞を受賞しました。

二人は、共に洞爺湖町バレーボール協会理事として、バレーボールの普及並びに底辺拡大に尽力。

阿部さんは、永年事務局員として、IT機器による外部との連携連絡など同協会の運営を下から支えました。

長谷川さんは、協会役員の傍ら、ママさんバレーの選手、審判員として同協会の活動に貢献しました。

平成22年度洞爺湖町体育協会表彰式 阿部さん、長谷川さんに功労賞

農業の持続的発展へ 洞爺湖町地域農業再生協議会設立

農業所
農 業所
個別
所得補償
制度の普及、推進
活動を主
な事業と
する洞爺
湖町地域
農業再生
協議会の
設立総会
が、3月



農業の持続的発展に向け設立された
地域農業再生協議会

31日、役場で農業団体や関係者が参加して開かれ、規約や平成23年度事業計画を確認しました。

同協議会は、所得補償制度が、米以外の畑作物にも範囲が広がることから、「水田農業推進協議会」を発展解消したもので、農業者の経営安定など農業の持続的な発展をめざして設立されました。

総会では、農業者個別所得補償制度の推進、担い手育成・確保支援活動など6項目についての事業計画確認。会長には、吉田茂樹町長が選任されました。

まちのわだい

優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
5月 18日(水) / 24日(火) 13:30~	18日(水) 14:30~	24日(火) 14:30~	12日(木) 14:30~

■相談員 洞爺湖町人権擁護委

■会場 あぶたふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

■日時 6月1日 10:00~15:00

①雇い入れる前に、就労が認

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

①雇い入れる前に、就労が認

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。

6月は「外国人労働者

問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」

適正に雇用しましょう。



故小川貞次郎さん
■3月9日死去
■94歳 遺族は
ミツ子さん 遺族8区



故北村教真さん
■3月9日死去
■87歳 遺族は
カツ子さん 遺族第1



故竹々原ヨシ子さん
■3月9日死去
■86歳 遺族は
市太郎さん 財田



故南 文俊さん
■3月8日死去
■63歳 遺族は
理恵子さん 遺族4区



故新聞節子さん
■2月23日死去
■74歳 遺族は
克仁さん 遺族6区



故天戸吉四郎さん
■3月28日死去
■84歳 遺族は
美子さん 遺族2区



故菊地喜一さん
■3月27日死去
■61歳 遺族は
久子さん 遺族1区



故加治勝光さん
■3月27日死去
■60歳 遺族は
佑子さん 遺族6区



故川崎ミイさん
■3月23日死去
■86歳 遺族は
孝矩さん 遺族第5



故山田 勲さん
■3月18日死去
■81歳 遺族は
睦美さん 遺族6区

最愛の家族を亡くされ、ご冥福を心からお祈り申し上げます。
ご遺族の上にも限りませんが、故人のみたまが安らかに眠りく
ださることをお祈り申し上げます。

心からおくやみ
申しあげます



information

お知らせ

暮らし

「特設人権・困り
ごと相談所」開設

札幌法務局室蘭支局、室蘭人
権擁護員協議会では、6月1日
の「一人権擁護委員の日」に特設
人権・困りごと相談所を開設し
ます。

日常生活の様々な問題でお困
りの方は、お気軽に相談くださ
い。秘密は固く守られます。

札幌法務局室蘭支局は、常設
相談所として月曜日から金曜日
まで相談を受けていますが、火
曜日以外は、人権擁護委員が常
駐して相談を受けています。

へ洞爺地区

■日時 6月1日

10:00~15:00

■会場 ふれあいセンター

へ虹田地区

■日時 6月1日

10:00~15:00

■会場 あぶたふれあいセンター

■問合せ 室蘭人権擁護委員事
務局 電話22・51111

地デジの準備はお済み
ですか

今年の7月24日をもってアナ
ログテレビ放送が終了します。
残りの期間が少なくなつてき
ました。デジタル放送への切
り替えはお済みでしょうか。

アナログ放送では、7月1日
から終了日までの間カウンタ
ウンが表示されます。

当日の24日は、正午からブル
ーバックのお知らせ画面を提示
し、24時までに停波します。そ
の後は写らなくなります。

準備した地デジが写らないな
ど地デジのことでお困りの方は
デジタルサポートセンター(電
011・351・1155)へ。

6月は「外国人労働者
問題啓発月間です！

外国人は「ルールを守って」
適正に雇用しましょう。

①雇い入れる前に、就労が認

自動車の不具合情報を
お寄せください

国土交通省では、迅速なリコ
ールの実施やリコール隠しなど
の防止のため、「自動車不具合
情報ホットライン」を通じて、
皆様のお車に発生した不具合情
報を収集しています。お車に不
具合が発生した際には、情報を
お寄せください。

☆フリーダイヤル 0120・
744・960 (平日・日中)

☆自動音声 03・3580・
4434 (年中無休・24時間)

☆ホームページ受付 [http://
www.nitt.go.jp/kr/](http://www.nitt.go.jp/kr/)

■運転免許更新時講習日程（於：だて歴史の杜カルチャーセンター）

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
6月	1日（水）18:30	1日（水）19:30～	10日（金）18:30～	14日（火）18:30～

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

平成22年度分（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の閲覧状況を次のとおり公表します。

閲覧申出者	利用目的の概要	閲覧日	閲覧した住民の範囲
社団法人 中央調査社 会長 中田正博	「少年非行に関する世論調査」のため対象者抽出 【委託者 内閣府大臣官房政府広報室】	平成22年 11月9日	泉地区満20歳以上の住民13件

問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ（☎74-3002）

平成23年度巡回児童相談の実施

平成23年度の「北海道室蘭児童相談所」による巡回児童相談が、次の日程で実施されます。児童の発達についての相談や療育手帳の判定などを受けることができます。

■日 時 第1回5月31日（火）／第2回8月9日（火）／第3回11月8日（火）／第4回12月5日（月）
午前10時から午後4時まで（正午から1時間は除く）

■会 場 洞爺湖町役場内相談室
※会場は都合により変更あり

■申込み 相談は予約制なので、相談希望日の1カ月前までに洞爺湖町役場健康福祉課福祉・高齢者グループ（☎74-3001）までご連絡ください。

- ◆相談を受ける前に事前資料の提出が必要となります。提出する事前資料については、お問い合わせ願います。
- ◆相談件数が多い場合は、相談予約をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
- ◆8月は特に混み合うことが予想されますので、可能な限り別の希望日を検討願います。

胆振総合振興局からのお知らせ

内 容	アルコール問題を抱える家族の集い	ひきこもり家族交流会	高次脳機能障がい家族交流会
開催日時	毎月第2月曜日 14時～16時	毎月第3水曜日 13時30分～15時30分	6、9、12、3月の第1金曜日 13時30分～15時30分
場 所	室蘭保健所2階会議室 (室蘭市海岸町1丁目4-1むろらん広域センタービル内)		
対象者	アルコール問題を抱える家族	ひきこもり問題を抱える家族	高次脳機能障がいを抱える家族交流会 (当事者も可)
参加方法	事前に電話で申し込み 室蘭市保健子ども・保健推進課精神保健福祉係 ☎0143-24-9847		

募 集

**洞爺湖日本中国友好協会
会員募集**

洞爺湖地域と中国安徽省黄山市をはじめ中国各都市との相互理解と友好を深め、広く各分野の交流を図る目的で、平成23年3月24日に洞爺湖日本中国友好協会が設立されました。
会員として広く、この目的に賛同される方を募集いたします。
中国の文化や各種交流に興味のある方、歓迎致します。また、法人・賛助会員も併せて募集しています。

■問合せ

観光振興課 ☎75-4400（澤登・田仁）

■年会費

一般会員：5千円
法人会員：1万円
賛助会員：5千円以上

年金事務相談所開設

平成23年度の社会保険出張相談所の開設日程が決定しました。当日は、室蘭年金事務所の職員の方が、相談員として対応します。

平成23年度 洞爺湖町社会保険出張相談所開設日程

年 月 日	場 所	開設時間	備 考
平成23年 8月4日 (木曜日)	洞爺湖町役場 会議室	10:30 ～15:30	
平成24年 2月2日 (木曜日)	洞爺湖町役場 会議室	10:30 ～15:30	

平成23年度 伊達市社会保険出張相談所日程

年 月 日	場 所	開設時間	備 考
平成23年 5月26日 (木曜日)	伊達市役所 分庁舎1号室	10:30 ～15:30	予約制
平成23年 7月7日 (木曜日)	伊達市役所 分庁舎1号室	10:30 ～15:30	予約制
平成23年 9月8日 (木曜日)	伊達市役所 分庁舎1号室	10:30 ～15:30	予約制
平成23年 11月10日 (木曜日)	伊達市役所 分庁舎1号室	10:30 ～15:30	予約制
平成24年 1月19日 (木曜日)	伊達市役所 分庁舎5号室	10:30 ～15:30	予約制

- ◆洞爺湖町では、予約制は行なっていませんが、伊達市では今年度より完全予約制を実施していますので、事前の電話予約が必要です。
- ◆電話予約は、実施年月日の1カ月前から室蘭年金事務所（☎0143-50-1004）で受け付けいたします。

催し

第34回洞爺湖観光市開催

洞爺湖周辺の特産物を新鮮でかつ格安に提供します

開催日 5月15日～9月2日

会場 洞爺湖遊歩道駅前

時間 午前6時～8時

出店物 春野菜、山菜など

アクセス バス 行き(洞爺湖

駅7:28、洞爺湖

温泉7:45) 帰り

(洞爺湖温泉8:57、洞爺湖9:16)

★5月22日は、洞爺湖マラソン

大会のため、午前6時～午後2

時まで開催

「ダイヤモンド・プリンセス」の室蘭港寄港中止

5月14日(土)に室蘭港寄港を予定していた客船「ダイヤモンド・プリンセス」は、この度の東日本大震災の影響により、寄港中止となりました。

これに伴い、3月号で募集しております同船内の見学会に

ついても開催中止となりますので、ご理解をお願いします。

詳しくは、室蘭市港務部総務課振興係(☎0143・22・3191)へ。

東日本大震災義援金

▽釧田小学校有史一同は25万7240円▽企業組合あぶた(福島浩二代表理事)は8万円▽道南重建工業㈱(渡木勉代表取締役)は10万円▽道南重建工業㈱・樹重建能登組従業員一同は5万円▽亮昌寺は5万円▽西館歌謡連合会(西館哲雄代表)は12万1830円▽座タウズ(佐々木晴男代表)は6千円▽小川商店(小川ミツ子取締役)は100万円▽ななかまどの会(坂井千枝代表)は10万円▽高橋建設(高橋哲也代表取締役)は100万円▽高橋建設親睦会一同は10万円▽スナックスターダストお客様一同は2万6428円▽田代町議会議員OB会々員一同は10万円▽六区寿会は1万円▽洞爺湖町フォーグダンスサークル一同は2万円▽洞爺湖町菊花同好会一同は3千円▽匿名30万円▽洞爺湖町卓球同好会は1万円▽青葉クラブ(奈良昭会長)は3万2千円

読書の家から

新刊案内

あぶた読書の家

▽お江 戦国の姫から徳川の妻へ(小和田哲男)▽戦国の三姉妹 茶々・初・江の教養な生涯(小和田哲男)▽天皇家の隠し子(河原敏明)▽維新のアイヌ 金成太郎(富樫利二)▽サンデル教授の対話術(マイケル・サンデル)▽宇宙飛行士が撮った母なる地球(野口聡二)▽有機栽培もOKプランター菜園のすべて(木

村正典)▽警視庁FC(今野敏)▽燭帝(上・下)(塚本青史)▽町医北村宗哲 男嫌いの姉と妹(佐藤雅美)▽ようこそうちゅう食堂(小川糸)▽風の中の桜香(内田康夫)▽「おしん」の遺言(橋田壽賀子)▽砂の上のあな白石一文) (児童書)▽日本語!おもしろい(坪内忠太)▽こどもにウケる雑学(1・2)(坪内忠太)▽もりのおくのおちやかいへ(みやしたあきこ)▽奇跡(さだまさし)▽1000の風、1000のチェロ(いせひでこ)

みずうみ読書の家

▽一般)▽八朔の雪(高田 郁)▽花散らしの雨(高田 郁)▽想い雲(高田 郁)▽今朝の春▽小夜しぐれ(高田 郁)▽オジサン(京極夏彦)▽苦役列車(西村賢太)▽エノシカは森の幸(平田剛士)▽麒麟の翼(野圭吾)▽ばんば悪き(宮部みゆき)▽妄想気分(小川洋子)▽砂上のファンファーレ(早見和真)▽決着(佐伯泰英)▽荒海ノ津(佐伯泰英)▽八日目の蟬(角田光代)▽希望とは自分が変わる(養老猛司)▽あんな小さなスズメの記録(クレア・キップス)▽きことわ(朝吹真理子)▽AERE東日本大震災1000人の証言(朝日新聞)▽東北関東大震災 アサヒクラフ(朝日新聞)▽アイヌの世界(瀬川拓郎)▽大きな科学全5(富田幸光)



今月の1冊



十巻「十巻」
十巻「十巻」
十巻「十巻」
十巻「十巻」

1990(平成2)年11月初版の本で日本のシートン動物記のような作品です。朝読書にぴったりの本なので小学生から中学生まで読んでください。

「洞爺湖有珠火山 マイスター養成講座」 を開催します

洞爺湖や有珠火山についての知識、フィールドの技術を学ぶ講座を次のとおり開催します。火山マイスターに関心のある方、受験を希望している方は、ぜひ参加ください。なお、例年は10月に実施している「洞爺湖有珠火山マイスター」の認定審査は、日本ジオパーク洞爺湖有珠山大会(9/29～10/1)との連携のため、本年度は7月10日(日)に行います。座学、現地学習会をそれぞれお申込みください。

1、座学

- 日 時 6月3日(金)
18:15～21:00
- 会 場 伊達市消防・防災センター 3階防災教育ホール

1) 講義内容

- ①有珠火山と防災 講師：岡田弘氏(北大名誉教授)
- ②有珠山の噴火と自然 講師：加賀谷仁左衛門氏(火山マイスター)
- ③フィールドの安全管理 講師：小川裕司氏(洞爺ガイドセンター代表)

2、現地学習会

- 日 時 6月4日(土)
9:00～15:00
- 1) 内容 大有珠山頂登山 案内：三松三郎氏(三松正夫記念館館長)
- 2) 定員 20名
- 参加費 無料
- 参加条件 洞爺湖有珠火山サポーター※へ登録(無料)をお願いします。
- 申込方法 5月31日(火)までに、電話、FAX、eメールで次へお申込みください。

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局
(担当：畑・加賀谷)
0142-66-4200 FAX 0142-6-2800
e-mail:ecogeo@town.sobetsu.lg.jp

洞爺湖有珠火山 サポーターとは

「洞爺湖有珠火山サポーター」とは、洞爺湖や有珠火山地域の自然や特性に関心があり、学び伝える意欲を持った、「この地域のファン」となっていたただける方です。詳しくは、火山マイスター制度HPをご覧ください。
<http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/tss/sesaku/volcano-meister.htm>

国民健康保険税算定に必要な所得の申告

◆所得申告

平成23年度分の保険税納入通知書は、7月に送付されます。保険税の算定に必要な平成22年度分の所得申告はお済みですか。国保に加入している世帯は、収入がなかった場合でもその旨の申告が必要です。ただし、障害年金や遺族年金等をもっている方は、その旨の申告をしてください。

◆保険税軽減

世帯の所得金額が一定の金額以下の場合、国保の保険税のうち均等割と世帯割の額を減額することが出来ます(軽減といえます)。軽減を受けるためには、所得の申告書の提出がされていなければなりません。申告していない方は至急申告してください。

◆均等割・世帯割の軽減表

		軽減前	7割軽減後	5割軽減後	2割軽減後
医療分保険税	均等割	14,300円	4,290円	4,290円	11,440円
	世帯割	23,500円	7,050円	7,050円	18,800円
後期高齢者 支援分保険税	均等割	2,700円	810円	810円	2,160円
	世帯割	4,900円	1,470円	1,470円	3,920円
介護給付金分 保険税	均等割	2,900円	870円	870円	2,320円
	世帯割	3,300円	990円	990円	2,640円

*世帯の総所得金額により7割・5割・2割軽減があります。

■問い合わせ先 税務財政課税務グループ☎74-3003/住民課国保医療グループ☎74-3002

狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防薬注射を行いますので、近くの会場にお越しください。

2011/5/28(土曜日)		2011/5/29(日曜日)	
会場	実施時間	会場	実施時間
花和農協支所前	9時00分～ 9時15分	役場庁舎前	9時00分～ 9時40分
月浦集会所前	9時40分～ 10時10分	清水集会所前	9時50分～ 10時10分
珍小島駐車場	10時20分～ 10時40分	ふれあいセンター前	10時20分～ 10時50分
洞爺湖文化センター前	10時45分～ 11時00分	4区でんでん広場前	11時00分～ 11時20分
旭ホテル	11時10分～ 11時30分	文化交流館(旧洞爺)	11時30分～ 12時00分
温泉地区出張	11時30分～ 12時00分	高砂広場	13時00分～ 13時30分
セブンイレブン入江駅前	13時00分～ 13時30分	虹田コミセン前	13時40分～ 14時10分
泉公営住宅公園	13時40分～ 14時20分	本町地区出張	14時10分～
ヤスコ美容室横	14時30分～ 15時00分		

- 犬の登録が済んでいる方は、後日、案内はがきが送付されますので、必ず、案内はがきと注射手数料3,040円を持参してください。
- 犬の登録には登録手数料として3,000円が必要となります。初めて登録と注射を行う犬については6,040円が必要となります。
- どうしても会場に来られない方については戸別に出張時間に回診いたしますので、5月27日までに役場環境課へご連絡願います。回診については別途回診料1,000円ご負担願います。
- 犬の登録や予防注射を行っていない犬が咬傷事故を起こした事例があります。その場合重大な罪に問われる場合がありますので、必ず登録と狂犬病予防注射を行ってください。

問合せ 環境課環境整備課☎74-3006

特定健康診査

胃・大腸・前立腺・結核肺がん
肝炎ウイルス・エチノコックス検診のお知らせ

時間予約制
定員制

◆ 日程・会場

< 虹田地区 >

■ 日 時 5月30日(月)・31日(火)
■ 会 場 健康福祉センターさわやか

< 洞爺地区 >

■ 日 時 6月1日(水)・2日(木)
■ 会 場 洞爺ふれ愛センター

★ 4月の回覧で案内チラシを各戸配布しています。
詳しくは案内チラシをご覧ください。



申込み
5月16日までに申込みください。
ただしすでに定員になった時間帯も
あります。
虹田地区の方……健康福祉センター
さわやかまで電話にて申込みくださ
い。
洞爺地区の方……電話がファックス
にて申込みください。電話の場合は
健康福祉センターさわやかへ申込み
ください。ファックスの場合は各世
帯に、健診チラシと「健診申込書」
を一緒に同封していますので、記入
のうえ健康福祉センターまで送信し
てください。

問合せ

- ・ 健診の予約・内容について
健康福祉センターさわやか ☎76-4006/FAX76-1877
- ・ 受診券について
住民課国保医療グループ ☎74-3002

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】

四月定例会



一輪の旗の花にもこころ満ち

森かげのむこふゆきこゆ山鳩の

くぐもる声は女を恋はしむ

黒雲の霞ふがごとく重苦しい

ニューズ流るる原榮事故の

春耕のま近き如の五月空

北島さん家の鯉のぼりたのし

震災と人災なるか東北の

美景は無残に消へてしまへり

海ひらけ潮騒の音やんわりと

テトラポットにかもめの並列

なつかしき福島競り流れくる

テレビの画面痛ましく見る

俳句

【あぶた俳句会】

四月定例会

春登やおおあくびする野良猫奴

此だけは煙草ゆらゆら春の笠

土爰積み動き出したる春の笠

根走りに一族そるふ路のたふ

潮風に鳴りつかれたる受検給馬

春登や骨董店に猫寝より

大西 芳子

山本 孝

北島 加代

赤塚 瑛子

太田 智

室野 尾慶

元田 フジ子

三 秋 修

小笠原 勇

井村 育子

那須 伶子

矢野 知子

菅原 敏子

生活訓練棟

改修工事終了

昨日より内装工事に入っていた生活訓練棟は、冬期

間の工事（障害者自立支援基盤整備事業）が終了し、3月上旬に引き渡しとなりました。この工事は22年度より日中活動支援の取り組みを見直し、介助を必要とする人と高齢の人達に対する日中活動支援の幅を広げる為に行われました。

生活訓練棟は、生活実習をする為の2室の居住スペースと、木工作業、室内作業などを行う作業スペースからなっています。



高齢の方たちがくつろぐスペース

たが、今回の工事では居住スペースを無くし、多目的なスペースに変更し、作業スペースもフローリングに貼り替え、室内での運動やレクリエーションなどが行える様になりました。

その為、介護支援を必要としている人達16名には、現在取り組んでいるパズル・ピース通しなどの個別課題の他に、マットやクッションボールなどを使った体操を始め、座位姿勢による筋力の低下防止の為の運動器具による体操の取り組みを実施して行く予定です。これは現在道内の施設でも実施している所があり、当施設でも見学をし、道具や機器の使用をする事で、体を安定した型で支える事ができ、体の関節を無理なく動かせる為利用者への負担も少なくなかつ安全に取り組み事が出来ることを実感しました。

また、高齢者のグループ11名については、現在も体力維持のための運動を行っています。外を歩く以外にもルームランナーの使用で、天候に左右されず



多目的なトイレ

運動メニューを実施する事が出来、個々人に合わせた取り組みが出来ます。その他にもハサミなどを使用しての紙工作などが行える室内活動スペースもあり、日中活動のメニューとその取り組みの幅が広がっていきます。この様に、作業（生産活動）に取り組みにくい人達に対しての支援を、ここ数年間で模索しながら実施してきたことを23年度は、この新生活訓練棟にて、具体的な形にしていきます。

4月1日に必要な物品などを搬入し、既に新生活訓練棟での日中活動がスタートしています。また運動器具一部は搬入されていますが、利用者も明るい雰囲気のスペースで生き生きとした表情を見せながら活動しています。

(M・A)

夢が叶った!!

そして地域生活の

今後を考える

4月1日、K・Sさんがひばり荘に引っ越しし、長い間の夢であった地域生活を実現することができました。

Kさんは、平成15年4月に入所しました。入所当初は、不満をなかなか口にできずに泣くことや、他の人に八つ当たりをしようとする事もありましたが、強かかったKさんは、数年前のグループホームでの短期生活実習の取り組みを機に、自立を目指す事を目標に掲げ、不満を抱え込んで、きちんと職員に相談をすることができるようになり、とても落ち着いた生活を送ることができるようになりました。

作業はデイセンターいちばんぼしにて、町内の製菓会社の下請けとして、主に菓子詰めを行っています。ですが、ホクテの職員が上がる時期には、「道の駅あぶた」にて稚員の加工作業を行っています。作業に真面目に取り組み、将来の自立のために、お金も一生懸命貯め、そしてとうとうKさんの努力が実り、ひばり荘での生活がスタートした

のです

また若いKさんが地域生活を實現したことはとても喜ばしいことですが、現在地域で生活している方の平均年齢は男女とも40歳を超えており、最高齢の方は男性で77歳、女性で73歳であり、高齢化が進んでいます。そのため、重度・高齢者の方を対象にした共同生活住居の建設が町内青葉地区にてこの4月より着工しています。開設は10月を予定しています。専用住居の開設により、若かりし頃、Kさんのように期待に胸を膨らませて地域生活を始めた方たちが、いつまでもその頃の幸せな気持ちを抱き続けてくれることを願っています。住居の完成を待ちたいと思います。

(M・S)



共同生活住居の建設中



洞 爺湖温泉では、2000年の有珠山噴火以来医療機関がなく、不安な気持ちを抱きながら生活していた住民も少なくありませんでした。ホテル、旅館なども宿泊客の急な病気の対応に苦心し、それが観光客の誘致にも影響を及ぼすことも多々ありました。



洞爺湖温泉診療所の 院長に就任した

原 修 一さん (77)

に対応する診療所を、洞爺湖温泉街に開設しました。

現在、同診療所の院長として、診療所の2階に住込み、午前は診察、午後は往診、そして夕方からまた診察とフル回転し、急患は24時間体制で受付けるなど、喜寿を迎えてもそのパワーは衰えをしません。

四国の高松市で24年間開業し、10年前前に四国を離れ、旧大滝村の北湯沢温泉病院に勤務。一旦四国に戻りましたが、介護老人保健施設「北湯沢温泉いやし」の郷に移行するのにもない、病院側に乞われて北海道の地を再度踏みました。

今度は、最後の地と考え、「続けられるところまで続けていきたい。頭の上から足の先まで診てあげるつもりです」と意気込みを語ります。

昼夜を問わない診療体制も「月2回ぐらい好きなゴルフができればあとは問題ない」と破顔一笑します。若い時から地域医療に関わってきた多くの経験が、地域住民の安心を醸成していくことでしょう。

診療時間は、平日午前9時～正午、午後6時～9時。午後は訪問診療。

洞爺湖有珠山ジオパーク

多数の火口を作った1910年山麓噴火と
四十三山潜在ドームの成長



1910年7月19日に小さな前兆地震が始まりました。21日には地震の回数が増え、揺れも大きくなりました。地割れや泥水の湧出も相次ぐ中、25日に大きな地鳴りの後、金比羅山でマグマ水蒸気爆発が始まりました。その後、西丸山の方へと火口の位置を移動しながら、次々と少なくとも45個の火口が北山麓の東西2.7kmの地帯に開きました。8月に入ると、西丸山東側の湖畔一帯が隆起し始め、11月10日までに117m隆起して四十三山潜在ドームを形成しました。この一連の火山活動の後に、有珠山北麓で温泉が発見され、現在の洞爺湖温泉へと発展することとなりました。

四十三山散策路

昨年、1910年（明治43年）の噴火によって形成された地形をたどる洞爺湖有珠山フットパス四十三山ルートが整備されました。1910年の火山活動の後半には地殻変動に伴う地盤の隆起が見られました。火口付近で地下に貫入したマグマによって地面が押し上げられ四十三山潜在ドームを形成しました。現在の洞爺湖温泉の熱源はこのとき貫入したマグマの熱を源にしています。噴火から100年近く経過した現在でも水蒸気が噴出し続ける噴気孔や回復しつつある森林を観察でき、バードウォッチングも楽しめる緑豊かな遊歩道です。



金比羅山

金比羅山は有珠山の山麓にある潜在ドームです。1910年噴火では、金比羅山を南北方向に広げる一対の正断層が形成されました。1910年噴火で生じた火口群の西端は金比羅山の山頂部に分布しています。これは2000年噴火の金比羅山火口群の分布範囲と重なっています。



5月のイベントカレンダー (5月10日～6月9日)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	10 ・ポリオ(愛) 受付 13:20～	11 ・保育所開放(本) 10:00～	12 ・1歳6カ月児 ・3歳児健診(愛) 受付13:15～	13 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	14 ・縄文講演会(社) 13:00～	15 ・「サミット記念の森」 植樹 11:00～ ・縄文まつり10:00～ 於入江貝塚公園
16	17 ・ポリオ(さ) 受付 13:20～	18	19 ・フッ素塗布(愛) 13:00～	20 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・親子ふれあい遊び (さ)10:00～	21 ・火山フィールドビ ンゴ(ビ)10:00～	22 ・2011洞爺湖マラソン
23	24	25	26 ・乳児健診(さ) 13:00～	27 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	28	29 ・野外彫刻清掃 (芸) ・よもぎで紙づくり (財)13:00～
30 ・特定健康診査等 (さ)～31日	31	6/1 ・特定健康診査等 (愛)～2日 ・本町保育所開放 (本)10:00～	2	3 ・洞爺地区健康相談 (総)10:00～ ・洞爺保育所開放 (洞)10:00～	4	5
6	7 ・献血(洞爺地区)	8	9			

・さ=健康福祉センターさわやか☎76-4006/・総=洞爺総合センター☎82-5111/・本=本町保育所☎76-2673/・洞=洞爺保育所☎82-5559/・ビ=ビジターセンター☎75-2555/・財=財田自然体験ハウス☎82-5999/・教=社会教育☎74-3010/・愛=洞爺ふれ愛センター☎82-5185/合=あぶたふれ合いセンター☎76-2046/芸=洞爺湖芸術館☎87-2525

設置電話で 地デジ相談受付

デジサボ道央では、設置した専用電話を使って、地上デジタル放送に関する相談を受ける「地デジ臨時相談コーナー」を開設します。受信に関してお困りことがあれば相談ください。

これまでお楽しみいただいたアナログ放送は、7月24日に終了します。各ご家庭で1日も早く地デジ対応を完了してください。

■場所
役場ロビー

■期間
8月15日～8月28日
(土・日、祭日は除く)

■時間
8:00～17:00

■問合せ
紋路圏北海道中央テレビ受信者支援センター
(デジサボ道)
☎011-271-3825



洞爺地区では、旭浦、洞爺町のほか、財田、成香などの地域の一部分が、平成21年7月31日に、洞爺湖準都市計画区域に指定され、建物の建設や土地の利用について、一定のルールが決められました。

これにより、無秩序な宅地などの開発を抑止しながら自然環境の保全に努め、安心して暮らせる安全なまちづくりを推進する総合的な土地利用に向けての第1歩を踏み出すことが出来ました。

更に町では、準都市計画区域の内、多くの建築物や工作物が集中している洞爺町地区を対象に、特定用途制限地域に指定し、良好な居住環境にそぐわないおそれのある建築物等の建築を制限するなど、そのルール作りを検討してきました。

この度、地域の代表者を含む洞爺湖準都市計画策定委員会より答申を受け、町の最終案がまとまりましたので、洞爺湖準都市計画区域内の洞爺町に土地・建物を所有されている方々を対象に、説明会を開催します。

■日時 5月15日(日) 13:30～

■場所 洞爺総合センター1F集會室

■内容 最終案及び具体的な制度の説明

■問合せ 建設課管理・土木・都市計画グループ
(☎74-3012)

◆ホームページでも準都市計画区域の導入及び、特定用途制限地域の指定に向けた洞爺湖準都市計画策定委員会の取り組みについてお知らせしています。
ホームページアドレス

<http://www.town.toyako.hokkaido.jp/index.jsp>

洞爺町に土地・建物を所有されている方へ
特定用途制限地域の導入に関する説明会

上下水道課 課長 庄子 俊悦 主幹 山下 邦明 主幹 山崎 貞博	管理・営業G	●山崎貞博 ◎見付敬藏 ◎乾辺政幸 ◎細江幸恵 □大西 慎 上下水道料金・受益者分担金の賦課徴収、公営企業事務など	
	水道・下水道G	●山下邦明 ◎藤原哲也 □坂中正志 上下水道施設の維持・管理、検針メーター整備、水質検査など	
	洞爺総合支所 支所長 山本 隆 副支社長 西代 光明	総務係 住民係 環境施設係	○西代光明(兼) □佐久間豊憲 支所の庶務・文書收受・公印管理、本庁との連絡調整など ○大西記代 □青葉エリカ 住民票・戸籍・印鑑証明等窓口業務、国民年金など ○汐後康彦 □八子行行 □佐久間豊憲(兼) 環境衛生、施設管理、公営住宅の維持管理、し尿汲取など
	洞爺温泉支所 所長 佐野 正	住民係 環境整備係	○吉崎 勉 □三島珠実 住民票・戸籍・印鑑証明の発行、埋葬許可、使用料等の納入など ○吉崎 勉(兼) □上西康一 施設の維持管理、環境整備など
会計管理者 会計管理者 木村 修	出納係	○田中喜美江 現金等の保管、収入・支出の確認、決算、指定金融機関など	
議 会 事 務 局 局長 佐藤 正人	庶務係 議事係	○佐藤正人(兼) □猪股幸子 議会に関する庶務、議会だより作成など ○佐藤正人(兼) □矢野和男 議会・委員会の運営、会議録の作成、請願・陳情の処理など	
	農業委員会 事務局 局長 藤川 政明		八子行行(兼) 農地法による許認可、証明など
選挙管理委員会 書記長 森 寿浩(兼)	書記	毛利敏夫(兼) 西代光明(兼) 高橋謙介(兼) 佐々木睦美(兼) 選挙の管理・執行、啓発など	
教 育 長 綱嶋 勉	管理課 課長 遠藤 秀男	学校教育G 保育・高校教育G 本町保育所 子育て支援センター 入江保育所 桜ヶ丘保育所 洞爺保育所 さくら保育所 虹田小学校 虹田中学校 温泉小学校 温泉中学校 洞爺高校	●◎尾崎文郎 ■◎原 美夏(兼) ◎高橋憲史 □藤野征憲 委員会の運営、児童・生徒の就学援助、小・中学校の施設維持管理など ●◎金子信之 ■◎原 美夏 □佐々木和恵 □黒澤淳也 保育所の運営、洞爺高校施設管理など ☆相馬優子 ◇阿部 薫 □和田利恵子 □長谷川尊裕 □石原玲子 □大西 京 ☆相馬優子(兼) ☆小林茂美 ◇山本幸子 □長谷川幸子 □永井多美 □牧 千絵 □中村絵理子 ☆近藤孝子 ◇平口千春 □阿部幸子 □川野名 恵 □斉藤真枝 □藤野奈穂子 ☆近藤孝子(兼) ◇斉藤ももえ □藤井蘭弓 ☆近藤孝子(兼) ◇西代恵子 □横山康弘 □清水利香子 □原 昌昭 ・板垣やよい ・田所潤一 □毛利栄二 □富留田俊幸 教員15名
	社会教育課 課長 天野 英樹 主幹 杉上 繁雄	社会教育G	●杉上繁雄 ■◎水木博之 ■◎角田隆志 □八子行行(兼) □黒澤博美 □中谷麻美 ・三谷智広 社会教育・文化振興・体育振興、史跡文化財の保護管理、生涯学習など
	学校給食センター 所長 佐藤 正	虹田給食センター係 洞爺給食センター係	○佐藤 正(兼) □飛岡みどり ○佐藤 正(兼) □青葉文夫 給食の調理及び運搬、給食献立作成、給食費の収納など
		派遣	室田米男(社会福祉協議会) 秦野道也(西いぶり広域連合) 谷澤 靖(北海道高齢者医療広域連合)

洞爺湖町役場機構図

平成23年4月1日現在

●Gリーダー ■サブリーダー ☆所長 ○係長 ◎主査 ◇副所長 □主任・係 G=グループ

町長

真屋 敏春

副町長

吉田 茂

総務課

課長 森 寿浩
主幹 高橋 勝美
主幹 毛利 敏夫
主幹 佐藤 孝之

庶務・職員G

管財・情報G

●毛利敏夫 ■◎高橋謙介 □佐々木睦美
庶務、表彰、議会、秘書業務、法規、福利厚生、給与など
●佐藤孝之 □佐々木真悟
情報管理、ホームページ、情報公開、物品管理及び調達など

企画防災課

課長 大西 康典
参事 鈴木 清隆
■行政改革推進室
室長 武川 正人

企画防災・広報統計G

地域振興G

●◎岡田英之 ■◎兼村憲三 ◎佐々木 勉 □小林真奈美
総合計画、防災、災害対策、広報広聴、統計など
●鈴木清隆 ■◎高橋淳一
地域振興・移住定住など
◎佐々木 勉(兼)
行財政改革、地域審議会、道州制など

税務財政課

課長 伊藤 里志
主幹 水井 宗雄

税務G

財政健全化推進G

●水井宗雄 ■◎高橋秀明 ■◎末永弘幸 ■◎仙波貴樹
□平間剛志 □今谷聡夫 □三澤征史
町民税・固定資産税の課税及び徴収業務、納税相談など
●◎藤岡孝弘 □藤川安永 □宮下信一
予算編成・執行、町債、経理事務など

住民課

課長 宮崎 正紀

住民・戸籍・年金G

国保医療G

●◎金子真優美 □森糸麻衣子 □林 徳昭 □大石芳秀(兼)
住民票など証明書の発行、国民年金、し尿処理、交通安全など
●◎後藤和郎 □春名宜寛 □寺山俊介 □大石芳秀
国民健康保険、後期高齢者医療、乳幼児医療など

健康福祉課

課長 木村 省平
主幹 皆見 亨
主幹 唯木 浩明

福祉・高齢者G

介護保険G

健康福祉センター健康指導G

地域包括支援センター支援G

●皆見 亨 ■◎佐藤 融 □菅原行義 □平間義隆
生活保護、障害者福祉、老人福祉、高齢者対策など
●唯木浩明 ■◎佐野大次 ◎石川邦子
介護保険など
●皆見亨 ■◎鈴木 由 □小野寺登志 □堀 千晴 □高橋千恵
□佐久間万記子・小柳寛恵
保健指導、栄養指導、健康相談など
●唯木浩明 ■◎佐々木由香里 ◎藤川英之 □鎌田智子
保健・福祉・医療、虐待防止、介護予防マネジメントなど

観光振興課

課長 澤登 勝義
参事 藤川 栄治
参事 佐々木清志

観光振興G

観光施設G

●佐々木清志 ■◎田仁孝志 ◎川越大助 ◎野呂圭一 □大東泰生
観光振興・宣伝、泉源保護、イベント支援など
●藤川栄治 □山本修司
観光施設の管理・運営など

産業課

課長 傳 正宏
■農業研修センター
所長 傳 正宏(兼)
主任 農業技術者
上野 一郎

農林係

水産係

商工労働係

管理営業係

試験研究係

○片岸昭弘 □村上友和
農業、畜産業の振興、鳥獣保護など
○原 信也 □岡崎尚弘
漁業振興、漁港整備など
○原 信也(兼) □岡崎尚弘(兼)
商工業振興、中小企業対策、雇用促進など
○上野一郎(兼)
施設管理、運営など
○上野一郎(兼)
試験研究、技術指導など

建設課

課長 高橋 泰夫
参事 八反田 稔
主幹 吉田 祐一

管理・土木・都市計画G

建設・住宅G

●吉田祐一 ■◎若木 渉 □小玉照寿
町道・普通河川の占用、町道・普通河川等の設計及び工事など
●八反田 稔 ■◎田所昭博 □高木津市 □宮古義信
町有建造物の設計及び建設、公営住宅の維持管理・賦課徴収など

環境課

課長 村上 正弘

環境整備係

さわやか環境係

○村上正弘(兼) □加藤孝司 □天羽賢司 □秋山祐二 □木村慎一(兼)
緑化、町道・普通河川の維持補修、公園管理、狂犬病など
○佐藤久志 □木村慎一
環境・公害対策、糞芥処理、リサイクル、ゴミ収集事業など



「とうや湖踊る社中」応援隊の募集

第20回よさこいソーラン祭りに参加する「とうや湖踊る社中」をいっしょに応援しませんか。応援隊を募集します。

■日程 6月11日(土)
大通り8丁目ステージ(10時～)と大通りパレード(14時24分から)
役場庁舎前7時出発→文化センター7時10分→洞爺水の駅7時25分→札幌着10時予定 帰宅集合時間15時30分

■定員 20名限定
■参加費 無料です。(※昼食は各自)
■申込先 観光振興課 ☎75・4400 酒井まで

商工会で置き傘サービス開始

洞爺湖町商工会では、町を訪れる観光客に、急な雨にも楽しんで観光してもらおうと、置き傘サービスを、4月27日から始めました。立ち寄った店にある傘を自由に貸り、必要がなくなれば、最寄りの店に返してもらおうというものです。

絵柄も多くの外国人観光客を意識して歌舞伎役者を盛り込んでいます。



企画防災・広報統計グループから

新年度を迎え、今月号から文字が少し大きくなりました。レイアウトも少し変えてみました。読みやすく、分かりやすい広報をめざしてこれからもいろいろ工夫していきたいと思っております。みなさんのご意見をお寄せください。

今月のトピックス



うれしそうに教科書を手取る
新1年生(とうや小学校)



ご家族の深い愛情につつまれて誕生した
プリンスとプリンセスのご紹介です。

ご家族は「早く大きくなーれ」と
成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、
洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、

その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか?



村木 葵ちゃん
(あかり)
和人さん・知華さん
2月17日生 入4区



古江 絆ちゃん
(きずな)
優雅さん・加奈さん
2月12日生 虹6区



赤川 楽笑ちゃん
(たえ)
欣嵐さん・美佳さん
2月28日生 虹5区



釣賀 怜和くん
(さわ)
和也さん・知枝さん
2月17日生 入4区

東奔西走

本来ならこの季節は、洞爺湖の紺碧の色が映えるすばらしいシーズンの幕開けです▼しかし今年、東日本大震災の影響をうけて、洞爺湖の色もくすんでみえます▼改めて自然の驚異を知らされました▼科学技術の進歩を追い求めるあまり、いつしか自然との共生を忘れてしまったことを深く反省しなければならぬのではないのでしょうか。